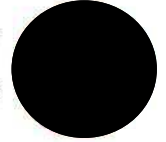


平成31年 2月28日

川崎市長 殿

医療法人社団 葵会
理事長 新谷 幸義

外国人専用医療ツーリズム病院計画について

医療法人社団 葵会は、神奈川県川崎市川崎区において医療ツーリズムを推進し、外国人患者に日本の最先端医療を提供することを目的に、医療ツーリズム病院の設置を計画し、昨年より川崎市及び神奈川県、地域の医療関係者、地域住民の皆さま等への事業計画案のご説明をさせていただき、関係者の皆さまより貴重なご意見をいただいております。

これにより、国内における医療ツーリズム病院設立においては、医療を取り巻く現行制度との兼ね合いをはじめとし、様々な課題が議論されることとなり、神奈川県及び川崎市においてどのような形における運用がふさわしいか、検討を進めて頂いている状況です。

それらの状況を鑑み、当法人といたしましては本計画について再検討させていただくこととし、今後国内の様々な分野で国際化、グローバル化が進展する中で、医療ツーリズムの環境整備の過程を注視しつつ、考察してまいりたいと考えます。

医療法人社団 葵会は、医療法人としてこれまで以上に地域医療との協調を図り、地域の医療・福祉サービスの向上を目指し、健全な運営を行ってまいります。

本計画を提示させていただいた中で、関係者の皆さまには、様々なご意見をいただきましたこと、重ねて御礼を申し上げます。

